

(((年末年始の防犯対策について)))

年末年始は空き巣やひったくりが多発する時期です。
「わたしは大丈夫だろう」と油断せず、年末年始の防犯対策を行ってください。

自宅の空き巣対策

短時間の外出でも、しっかりと鍵をかけましょう

ドロボウは、侵入するのに時間がかかる家を嫌がります。玄関ドアの二重ロックや窓の補助錠の取り付けは、侵入時間をかせぐ効果があります。

留守を悟られないようにしましょう

旅行などで数日間留守にする場合は、ポストに郵便や新聞紙を残さないようにするなどが効果的です。

貴重品は分散して保管しましょう

自宅に多額の現金や貴重品を残さないようにすることが大切です。
自宅に保管する場合は通帳と印鑑、キャッシュカードなどを別々に保管するようにしましょう。



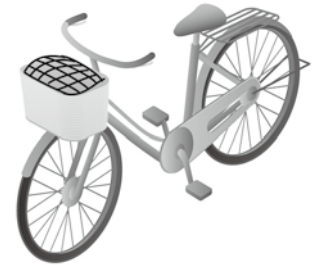
ひったくり対策

徒歩の場合は、バッグ等の所持品の持ち方に気を付けましょう

バッグを建物や壁側に持ったり、タスキ掛けにするなどが効果的です。

自転車の場合は、カゴにネットやカバーをかけましょう。

ネットやカバーがない場合は、新聞や雑誌を荷物の上に置くだけでも効果があります。



松伏町名誉町民 元松伏町長 故石川仁氏 お別れの会

去る6月23日にご逝去された、松伏町名誉町民であり元松伏町長である故石川仁氏に対し、松伏町名誉町民条例に基づき、公葬として「松伏町名誉町民 元松伏町長 故石川仁氏 お別れの会」が挙行されました。

10月21日午後2時から、松伏町中央公民館田園ホール・エローラにおいて、来賓並びに一般参加者約300人が参加される中、故人の功績と遺徳を偲び、ご来賓による追悼の言葉や参加者の献花等が厳かに執り行われました。



町民のゆとりある生活環境の改善にご尽力

故石川仁氏は、昭和52年6月から平成5年6月までの16年間にわたり松伏町長として教育施設の充実、産業の振興、道路をはじめとする生活環境の整備等、広範囲にわたり松伏町の基礎づくりにご尽力されました。

特に、平成元年には「音楽によるまちづくり」のシンボルである「田園ホール・エローラ」の建設を手掛けられ、全国に松伏町をアピールしました。